

技術的条件集別表 2 9 . 2

信号網接続用インタフェース仕様 2

### 1. 装置構成

本インタフェースにより接続を行う場合の装置構成例を図1.1に示す。但し、本インタフェースにより接続を行う場合、当社の伝送装置等と直接協定事業者の伝送装置等は、同一の通信用建物内に設置されるものとする。また、直接協定事業者の伝送装置等は、当社から供給された網同期クロックと同期し、且つ後述のフレーム同期も満足しなければならない。

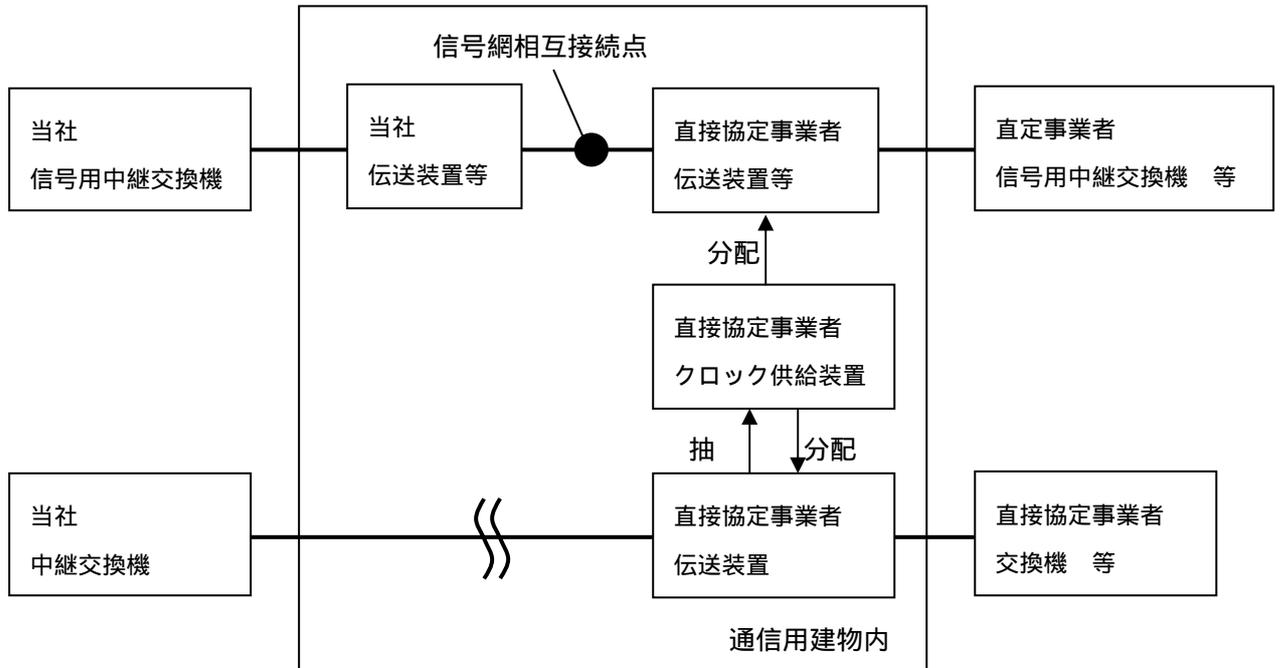


図1.1 接続構成例

### 2. 物理的条件

本インタフェースの物理的条件を表2.1、表2.2に示す。

表2.1 物理的条件

コネクタ	4W端子盤
------	-------

表2.2 4W端子盤における回線名称と機能

端子名称	機能
S A	直接協定事業者からの送信
R A	直接協定事業者での受信
R B	直接協定事業者での受信
S B	直接協定事業者からの送信

### 3. 電気的条件

本インタフェースの電気的条件を表3.1に示す。

表3.1 電気的条件

項目	特性
----	----

伝送符号	AMI符号
平衡 / 不平衡回路	平衡回路
送出電圧 ( 1 1 0 純抵抗終端時 )	$1.0 V_{0-p} \pm 0.1 V$
半値幅 ( " )	$15.6 \mu s \pm 1.56 \mu s$
不整合減衰量 ( 1 0 0 H z ~ 3 2 K H z )	15 dB以上

#### 4. 論理的条件

##### 4.1 信号の定義

本インタフェースにおける信号の定義を表4.1.1に示す。

表4.1.1 信号の定義

論理	信号波形
" 0 "	バイポーラパルス無し
" 1 "	バイポーラパルス有り

##### 4.2 フレームの基本構成

本インタフェースにおけるフレームの基本構成を図4.2.1に示す。



図4.2.1 フレームの基本構成

##### 4.3 クロック同期・フレーム同期

本インタフェースにおけるフレーム同期の方法を、図4.3.1に示す。

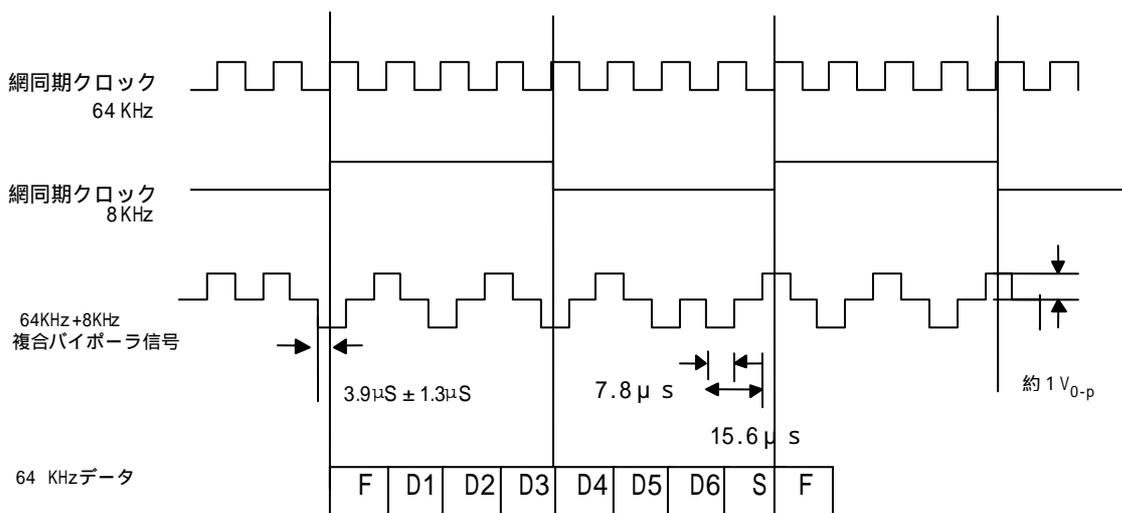


図4.3.1 フレーム同期の方法